



江戸時代初期の代表的な禅院式枯山水蓬莱庭園

頼久寺庭園



| | |
|--------|---|
| 指定区分 | 国指定名勝 |
| 読みかた | らいきゅうじていえん |
| 所在地 | 高梁市頼久寺町 |
| 指定年月日 | 昭和49年7月31日 |
| 解説 | 足利尊氏が諸国に命じて建立させた安国寺の一つ。その中にある庭園は江戸時代初期の禅院式枯山水蓬莱(ぜんいんしかれさんすいほうらい)庭園の代表的なもので、備中国奉行の小堀遠州(こぼりえんしゅう)の作といわれている。正面遠景に愛宕山(あたごやま)を望む白敷砂の波紋で海洋の感じを出し、中央に鶴島、後方に亀島の2つの低い築山状の島を置いて石を組み、さらに書院左手の山畔に沿って大海の波をあらわすサツキの大刈込みで背景を整えている。(追加指定:平成21年7月23日) |
| アクセス方法 | JR備中高梁駅から徒歩15分 / 賀陽ICまたは有漢ICから車で約20分 |
| 公開状況 | 入場:9~17時 / 無休 / 有料 [問い合わせ先]頼久寺0866-22-3516 |
| 設備 | 【P】普通車10台 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> 駐車場  トイレ  </div> |
| 備考 | |

きつずページ



| | |
|-------------------|--|
| していくぶん (指定区分) | 国指定名勝 |
| ぶんかざいめい (文化財名) | 頼久寺庭園 |
| よみかた | らいきゆうじていえん |
| しょざいち (所在地) | 高梁市頼久寺町 |
| していつひ (指定した日) | 昭和49年7月31日 |
| せつめい | <p>頼久寺は、鎌倉(かまくら)時代の武将(ぶしょう)、足利尊氏(あしかがたかうじ)が日本中に建(たて)てさせた安国寺(あんこくじ)という寺(てら)の一つです。その中にある庭園は江戸時代(えどじだい)はじめにつくられた庭園の代表的(だいひょうてき)なものです。正面(しょうめん)から、あたご山の景色(けしき)をながめることができ、さらに庭園は、波模様(なみもよう)の砂(すな)や、島をなぞった石、波をあらわすサツキなどで、海をイメージされたものとなっています。</p> |